（1962年3月7日 第3種郵便物認可）西鉄組合新聞　（毎月1日発行）

Nishitetsu Kumiai Press

2022.10.1 Vol.1732 10月号

西鉄組合新聞

【発　行　所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931　西日本鉄道労働組合
【編集発行者】徳永 靖幸
定価 1部 30円 送料共（この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。）
西鉄労組ホームページ（http://nnr-u.org）▶

1面 2022年度運動方針決定、第157回定期大会
1面 函館バス支部支援カンパ決定、第12中
1面 2022・2023年度組合役員選挙結果

2面 九州地連第78回定期大会
2面 分会トピックス（アイランドシティ・吉塚・福岡高速）
2面 出生時育児休業、育休の分割取得スタート

第157回定期組合員大会

■開催日：9月29日（木）■場所：西鉄グランドホテル（福岡市）

2022年度運動方針決定
働く者の立場に立った運動を展開

9月29日、西鉄グランドホテルで、第157回定期組合員大会を開催し、代議員・中央委員・特別中央委員・執行部ほか約130名が出席。真摯で活発な議論のもと、「2022年度運動方針」を決定した。西鉄労組は、古賀執行委員長のもと、組合員の「雇用と生活の確保」を第一に考え、働く者の立場に立った運動を展開していく。

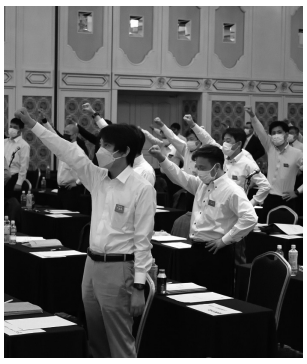
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

今大会も昨年に続き、感染症対策として、委任出席を認め、出席者数を制限したうえで開催し、代議員と執行部以外の会議員は、ホテル内の別会場で中継映像を見て出席する形式をとった。

冒頭の挨拶で、古賀執行委員長は、「すべての組合員のご理解・ご協力により、運動を停滞させることなく、主要闘争を乗り切ることができた。心より感謝申し上げる」と謝意を示すとともに、「新たな時代に対応できる、より強固な組織の構築をめざす」と抱負を述べた。その後、私鉄総連の福田書記長、私鉄総連組織内議員の「森屋隆」参議院議員秘書である瀬森理介氏から祝辞をいただいた。議事では、真摯で活発な議論のもと、「2022年度運動方針決定に関する件」をはじめ、全ての議案を満場一致で決定した。

また、女性委員選挙結果および定期役員改選結果が報告され、古賀執行委員長をはじめとする2022・2023年度の役員体制が発表された。大会の最後は、古賀執行委員長の発声のもと、全体で「団結がんばろう」をおこない、万雷の拍手の中、2022年度の運動をスタートさせた。

▲定期大会風景


▲団結がんばろう

▲挨拶する古賀委員長

2022・2023年度女性委員

◆自動車
増田芙美子（宇美）、黒木純子（愛宕浜）、松田玲子（那珂川）
◆鉄道
畑山沙織（柳川乗務）
◆兼業
高本絵美（国物名阪）、新山由布子（国物東京）、河野布冴（本社事務）

※質疑応答など大会の詳細は、10月下旬発行予定の「定期大会特集号」をご覧ください

第12回中央委員会

■開催日：9月9日（金）
■場　所：組合本部

函館バス支部への支援カンパを決定

9月9日、組合本部で、2021年度最後となる第12回中央委員会を開催し、中央委員・特別中央委員ほか約60名が出席。労使協議に応じないなど、会社の相次ぐ不当労働行為に対して、厳しいたたかいが続いている私鉄北海道の函館バス支部に対する支援カンパを決定するなど、すべての議案を満場一致で決定した。

冒頭、古賀執行委員長は、「この1期2年間、各種闘争や職場運営にご尽力いただき感謝申し上げる。皆様のご協力が無ければ乗り越えることはできなかった」と、謝意を示した。また、中央委員会終了後には、1期2年間、議長を務めた3名の中央委員（早田中央委員・甲斐中央委員・久保中央委員）に対して、感謝の拍手が送られた。

※決議内容の詳細は「かべ新聞第12号」参照（分会掲示板、イントラネットの西鉄労組掲示板に掲載）

▲年間議長退任の挨拶を述べる久保議長（左は早田議長）

▲中央委員会風景

感染症に関するみなし入院の取扱変更のお知らせ

医療共済

新型コロナウイルス感染症に罹患された組合員の皆様、ご家族の皆様に心からお見舞い申し上げます。

今般、政府より、「Withコロナに向けた政策の考え方」が示され、全国一律で感染症法に基づく医師の届出（発生届）の対象が、重症化リスクの高い方に限定されることとなりました。

これを受けて、西鉄労組共済会では、2022年9月26日より、医療共済制度における、感染症に関するみなし入院の取り扱いを変更しました。具体的には、入院共済の対象となる方を重症化リスクの高い方に限定することとしました。なお、実際に病院に入院された場合は、引き続き入院共済の支給対象となります。詳細は、イントラネットの西鉄労組掲示板のお知らせをご覧いただくか、分会長までお尋ねください。

※重症化リスクの高い方（みなし入院の対象となる方）
①入院を要する方
②重症化リスクがあり、感染症の治療薬の投与又は感染症罹患による酸素投与が必要な方
③妊婦

【共済会】

2022・2023年度 組合役員選挙結果報告（敬称略）

本部役員

◆執行委員長
古賀栄一（桧原）
◆副執行委員長
本間大介（国物中央）
◆書記長
松本洋次（那珂川）【新】
◆組織部長
渡辺裕二（筑紫乗務）
◆自動車対策部長
鞭馬隆行（那珂川）【新】
◆鉄道対策部長
牧野英人（筑紫工場）
◆兼業対策部長
井上貴善（都市開発）【新】
◆自動車対策執行委員
徳永靖幸（福岡高速）【新】
◆鉄道対策執行委員
野田正満（筑紫乗務）
◇会計監査
安永俊秀（アイランドシティ）
◇会計監査
坂本祐介（電車技術）
◇会計監査
佐伯和久（国物東日本）【新】

退任役員

◆書記長
森　健（貝塚）
◆自動車対策部長
山本義美（柏原）
◆兼業対策部長
北島崇志（本社事務）

これまで西鉄労組のために多大なるご尽力を賜り、ありがとうございました。

分会長

【自動車部門】17分会
◆自動車事務：武野義亮◆桧原：脇山芳郎◆柏原：花村勝博◆早良：真名子盛幸◆愛宕浜：浦口貴史◆アイランドシティ：有森弘至◆金武：花田和也◆竹下：原田圭次郎◆百道浜：飯塚秀◆土井：藤井邦彦【新】◆那珂川：池田幸一◆博多：早田裕二◆片江：上田徹◆壱岐：高橋剛【新】◆宇美：熊谷誠◆吉塚：江口朋淳【新】◆福岡高速：中山健【新】

【鉄道部門】9分会
◆電車技術：松本裕樹【新】◆ステーションサービス：田中義則◆筑紫乗務：信國晃平◆貝塚：橋本大悟【新】◆柳川乗務：古賀博臣【新】◆電気：福田顕教◆線路技術：大津留邦幸◆筑紫工場：甲斐賢◆エンジニアリング：上津原崇

【兼業部門】8分会
◆本社事務：池田陽大◆本社事業：堀江真広◆都市開発：春口純輝【新】◆国物東日本：有永良太【新】◆国物東京：山下義彰◆国物中央：今井麻衣子【新】◆国物名阪：橋本和人◆国物西日本：久保喜裕

九州地連「第78回定期大会」

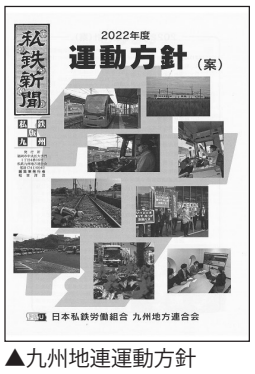
■開催日：8月30日(火)・31日(水)
■場　所：長崎県長崎市

2022年度 運動方針決定

私鉄九州地連は、8月30日・31日、長崎市で、第78回定期大会を開催し、九州各地から約90名が結集。コロナ禍の対策として、代議員の半数以上が委任出席となる中、2022年度運動方針を決定するなど、すべての議案を原案どおり決定した。

西鉄労組からは、古賀執行委員長をはじめ、10名が出席。久保代議員(国物西日本)が副議長に選出され、円滑な議事進行で大役を果たした。また、役員改選の結果、西鉄労組出身の古賀孝治氏(早良)が執行委員長に再任された。

▲大会風景



▲九州地連運動方針

2022年度九州地連三役

※敬称略

◆執行委員長
古賀孝治(西日本鉄道)
◆副執行委員長
岡良二(私鉄鹿児島交通)〈新任〉
◆書記長
福田赴文(熊本電気鉄道)〈新任〉

【西鉄労組出席者】※敬称略
徳永(福岡高速)、岡本(柳川乗務)、池田(本社事務)、久保(国物西日本)、古賀、本間、森、北島、鞭馬、野田(以上、本部)

▲挨拶を述べる久保副議長(国物西日本)

地連大会に参加して

厳しい状況下、労働組合が先導し改善へ

福岡高速分会
徳永 靖幸

来賓挨拶で「森屋隆」参議院議員が、「インバウンドがゼロとなった厳しい状況下、時限的に高速バスの高速料金を無料にしても良いのではないか」と力強く訴えられたのを聞いて、発想の観点が公共交通に従事したプロフェッショナルであることを改めて実感しました。新型コロナウイルス感染症の収束は見通せない現在ですが、今大会に参加して、この低迷した厳しい状況を労働組合が先導し、生活環境が少しでも改善できるように努めなければならないと痛感しました。

「一人でも泣いているものがいないように」という理念のもと、原点に立ち返り、取り組んでいきたいと強く思いました。来年は感染症が収束し、通常どおり大会が開催されることを切に願っています。

森屋・辻元両議員の力強い決意に勇気もらう

柳川乗務分会
岡本 隆宏

第78回地連定期大会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、規模を縮小しての開催となりました。「森屋隆」組織内議員と再選を果たした「辻元清美」準組織内議員が駆けつけ、私鉄の仲間の声を国政に届けると力強く述べられました。

また、2022年度運動方針が活発な議論のもと、満場一致で決定されました。先行きが見通せない不安の中、「みんなの力で明るい未来へ　職場と創る産別運動」のスローガンのもと、一丸となり職場から取り組みを進めていきます。

運動方針のもと労働環境改善に取り組む

国物西日本分会
久保 喜裕

第78回地連定期大会は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響から委任参加が認められ、人数を制限した形式で開催されました。そのような中で運動方針案が示され、様々な状況に置かれた各単組より質問がなされた上で議論も深まり、運動方針と「みんなの力で明るい未来へ　職場と創る私鉄産別運動」というスローガンが決定されました。

私は議長を務めさせていただきましたが、皆様のご協力で、滞りなく無事に大会を終えることができ安堵しています。あらゆる業種・部門で要員不足という課題を抱えてはいますが、今回示された運動方針を基に、労働環境改善に向けた活動に取り組んでいきたいと考えています。

ちょっと気になる労働ニュース

出生時育児休業、育休の分割取得がスタート!

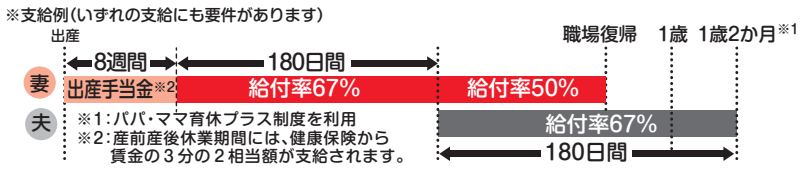
子どもが産まれた直後の時期に柔軟に育児休業が取得できることを目的とした「出生時育児休業」(産後パパ育休)が、10月1日に施行されました。あわせて、1歳までの育児休業についても、夫婦ともに2回に分割して取得できるようになりました。西鉄においても、7月の第10回中央委員会で「育児・介護休業法改正に伴う諸制度の一部改定」を決定し、10月1日より実施されています。男女とも育児休業をとるのがあたりまえの時代になるよう、私たちは今一度、育児休業制度について理解を深める必要があります。

★育児休業制度とは?
出産から原則1歳(保育所に入所できないなどの場合は最長で2歳)まで取得できる休業制度のことです。

★男性も取得できる?
出産した女性(母親)だけでなく、父親である男性も育児休業を取得できます。妻が専業主婦や育児休業中でも取得できます。夫婦ともに育児休業を取得した場合には、1歳2ヵ月までの間、1年間取得できます。

★でも、収入が心配…
育児休業中は、育児休業給付金が支給されます。育児休業開始から180日間は賃金の67%、それ以降は50%が支給されます。また、育児休業中は社会保険料が免除されます。

※支給例(いずれの支給にも要件があります)



★出生時育児休業(産後パパ育休)とは?
育休とは別に取得可能で、子の出生後8週間以内に28日間まで取得可能です。休業の2週間前までの申出が必要で、2回に分割して取得することもできます。また、1歳までの育児休業も、夫婦ともに2回に分割して取得できるようになりました。

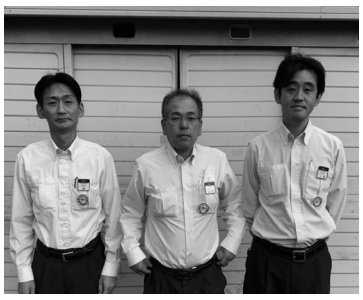
※厚生労働省「育児休業ミニリーフレット」より作成

分会トピックス

分会新体制発足　吉塚分会

役員改選の結果、吉塚分会では、江口分会長のもと、隈副分会長、久冨書記長による新しい三役体制での分会活動がスタートしました。組合本部と現場のつなぎ役として、組合員さんとコミュニケーションをしっかりとって、明るく元気に、役員一丸となって組合活動に取り組んでまいります。今後とも吉塚分会をどうぞよろしくお願いします!

【教宣部長　田中一徳】


▲左から隈副分会長、江口分会長、久冨書記長

セアカゴケグモ駆除など安全対策を実施　アイランドシティ分会

数年前に福岡市東区で発見された毒グモのセアカゴケグモは、未だに生息が確認されています。組合員からも発見の報告があることから、アイランドシティ分会では、薬剤を使ってクモの駆除をおこなっています。また、バス用の縁石につまずき転倒した組合員がいたことから、事務所と共同で注意喚起のコーンを置いて再発防止につとめるなど、様々な対策をおこなっています。

【教宣部長　倉元勲】

ろうきんオルグ開催中　福岡高速分会

福岡高速分会では、ろうきんのｉＤｅＣｏや投資信託などの商品説明、ろうきんアプリの使い方説明などをおこなっています。このたび、組合員さんへのフォローや、新規の商品案内などを通じて、ろうきんを活用するきっかけにしていただきたいと考えて、営業所控室に相談窓口を開設しました。早速、組合員さんがろうきん担当者に相談する場面が見られました。今後も、組合員さんが気軽に相談できる機会をつくっていくなど、ろうきんの推進活動をおこなっていきます。

【教宣部長　吉田正朋】

福岡県議会議員選挙 準組織内候補予定者

(2023年4月施行予定)

佐々木徹 ささきとおる

【選 挙 区】福岡市東区　【所属政党】立憲民主党(現５期)

私たちの職場や生活を守るため、議会に私たちの声を届けてくださる議員です!

組合本部 10月スケジュール

◆　6日(木)…事務局会議
◆13日(木)…医療共済幹事会
◆17日(火)…執行委員会
◆26日(水)…中央委員会
◆27日(木)…医療共済幹事会

※急遽変更となる場合があります。